

同窓会祝辞

本日は、ご卒業おめでとうございます。

すずかけ同窓会を代表しまして、心よりお祝い申し上げます。

さて、皆さんは、本校がいつ、どなたが創立されたかをご存じでしょうか。

本校は、1900（明治33）年、盲人五代五兵衛が私財を投じ、大阪盲啞院として設立された学び舎です。それから125年の時が流れ、その間、本校は数多くのすぐれた卒業生を輩出してきました。

ご存じの通り、第6代校長高橋潔先生が先生方と共に口話万能主義にあらがいながら手話言語を守り通され、また第7代校長大曾根源助先生が「大阪市立聾啞学校式指文字」を考案され、それは今日、まぎれもなく日本を代表する指文字として広く使われています。さらに卒業生たちは、全日本聾啞連盟や大阪聴力障害者協会の設立に奔走され、聴覚障害者の社会参加と福祉向上に貢献されました。

卒業される皆さんには、手話とろう者を大切にしてきた本校の輝かしい歴史、そして学び舎での数々の思い出を胸に刻み、新たな世界へと力強く踏み出していただきたいと思います。

最後になりましたが、この度、私たち同窓会は「大阪市立ろう学校同窓会」から「すずかけ同窓会」へと会名を改めました。今後も、同窓会の綿々たる歴史を皆さんと共に継承していきたいと願っております。皆さん方のすずかけ同窓会へのご入会をお待ちしております。

皆さんの人生航路に幸多からんことを祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

令和7年 3月 3日 すずかけ同窓会会長